

## 志木市職員ら18人 キャンセル分接種

### 余剰対策で

志木市は23日、新型コロナウイルスワクチンを接種する医療機関「TMG宗岡中央病院」（志木市上宗岡）で、接種を予定していた高齢者施設などの対象者が直前にキャンセルしたことを巡り、ワクチンの廃棄処分を回避するため、同病院の入院患者と市職員の計18人に接種した、と発表された。

市の同感染症ワクチン接種

支援室によると、今月22日午後1時ごろ、市内の高齢者施設などで、ワクチン接種を予定していた高齢者らがキャンセルすることが判明。ワクチンは希釈から6時間以内に接種を行わない場合は廃棄することが決まっております。同病院は同日午前11時にワクチンを希釈し、注射器に充てんしていたため、ワクチンの処分を同支援室に相談。協議の結果、午後4時まで同病院の入院患者7人と同支援室の職員11人に接種した。同病院は5月10日から予約を受けた高齢者を対象にワクチン接種を実施している。

（毛利伸一）